

(有)濱田工務店

料金後納
郵便

ゆうメール

はまちゃん新聞 11・12月

12月に入り、急に空気が冷たく感じるようになりました。スーパーなどの店頭にはお正月飾りが並んでいたり、郵便ポストの投函口が年賀はがき専用になっていたりといろんなところで年末を実感します。今年もあと少しになりましたが、体調に気を付けて暖かくしてお過ごしください。

11月イベント・行事

- 11/3 (日) 文化の日
- 11/4 (月) 振替休日
- 11/7 (木) 立冬
- 11/10 (日) いい手の日
ハンドクリームの日
- 11/15 (金) 七五三
- 11/22 (金) 小雪
- 11/23 (土) 勤労感謝の日
新嘗祭
フードバンクの日

12月イベント・行事

- 12/1 (日) 映画の日
- 12/7 (土) 大雪
- 12/12 (木) 漢字の日
- 12/13 (金) 正月事始め
- 12/21 (土) 冬至
- 12/23 (月) 上皇陛下のお誕生日
- 12/25 (水) クリスマス
- 12/31 (火) 大晦日

映画の日

1896年(明治29年)11月25日～12月1日にエジソンが発明したキネトスコープが初めて神戸で輸入上映されました。日本で初めての有料公開を記念する日として1956年(昭和31年)12月1日を「映画の日」と制定しました。

キネトスコープとは、箱型の映写機で中には電球の光で透かしたフィルムがあり、拡大鏡で上からのぞいて見ます。

今月のレシピ 「チキンのマスタードクリーム煮」

【材料：2人分】

- 鶏もも肉 350g
 - しめじ 1房 (100g)
 - スライスニンニク 1かけ分
 - オリーブオイル 大さじ1
 - 塩、粗びき黒コショウ 適量
 - 茹でたブロッコリー
 - 茹でたカリフラワー
 - お好みのパン
- A {
- 水 200ml
 - 顆粒コンソメ 大さじ1
 - 砂糖 小さじ1
 - ローリエ 2枚
- B {
- 生クリーム 100ml
 - 粒マスタード 大さじ2
 - カレーパウダー 小さじ1

【作り方】

- 鶏もも肉は食べやすい大きさに切り、しめじは根元を落とし小房に分ける。
- フライパンにオリーブオイルを入れ、スライスニンニクを炒める。香りが出てきたら①を加えて炒め、塩・粗びき黒コショウをし、鶏肉に焼き色がついたらAを加えて中火で煮込みます。
- ②が煮込めたら、Bを加え1～2分煮たら完成。器に盛り付けて茹でたブロッコリー、カリフラワーを乗せてトーストしたお好みのパンを添えたら出来上がり♪



四万十にお住まいの「みやちゃん」さんの素敵なお料理ブログからレシピをご紹介します。四万十住人の簡単料理ブログ <http://shimanto-miyachan.blog.jp/>

2024年11月 建築吉日カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1 仏滅	2 大安
3 赤口 文化の日	4 先勝 振替休日	5 友引	6 先負 建築吉日(たつ)	7 仏滅 立冬	8 大安	9 赤口 建築吉日(みつ)
10 先勝 いい手の日 ハンドクリームの日 建築吉日(たいら)	11 友引 建築吉日(さだん)	12 先負	13 仏滅	14 大安	15 赤口 七五三 建築吉日(なる)	16 先勝
17 友引 建築吉日(ひらく)	18 先負	19 仏滅	20 大安	21 赤口	22 先勝 小雪 建築吉日(たいら)	23 友引 勤労感謝の日 建築吉日(さだん)
24 先負	25 仏滅	26 大安	27 赤口 建築吉日(なる)	28 先勝	29 友引 建築吉日(ひらく)	30 先負

地鎮祭や上棟式、お引越しのスケジュール立てに参考までにご利用下さい。

『たつ』 開店、移転、柱立て、棟上げ、新規事の開始など、すべてに大吉。

『みつ』 建築、移転、開店、祝い事、すべて吉。

『たいら』 地固め、柱立て、祝い事、すべて円満。

『さだん』 建築、移転、開店、新規事の開始など、すべて吉。

『なる』 新規事の開始は吉。

『ひらく』 建築、移転、開店、すべて吉。

2024年12月 建築吉日カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1 大安 映画の日	2 赤口	3 先勝 建築吉日(みつ)	4 友引 建築吉日(たいら)	5 先負	6 仏滅	7 大安 大雪
8 赤口	9 先勝	10 友引 建築吉日(なる)	11 先負 建築吉日(たいら)	12 仏滅 漢字の日 建築吉日(ひらく)	13 大安 正月事始め	14 赤口 建築吉日(たつ)
15 先勝	16 友引	17 先負 建築吉日(たいら)	18 仏滅 建築吉日(さだん)	19 大安	20 赤口	21 先勝 冬至
22 友引 建築吉日(なる)	23 先負 上皇陛下のお誕生日	24 仏滅 建築吉日(ひらく)	25 大安 クリスマス	26 赤口	27 先勝	28 友引
29 先負	30 仏滅 建築吉日(さだん)	31 赤口 大晦日				

※祝日は法律の改正により変更になる場合があります。



冬咲きクレマチス

花言葉・・・美しい精神・旅人の喜び
由来・・・北半球を中心に約300種もの原種が存在する多年草です。イギリスでは古くからクレマチスの栽培が行われていて、「蔓植物の女王」と呼ばれているためヨーロッパ生まれの花だと思っている人も多いようですが、イギリス発祥の原種は1種類だけで原種の3分の1は中国に自生しているそう。クレマチスは初夏に咲くイメージがありますが、冬咲きのグループもあります。冬咲きタイプには常緑性と落葉性があり、常緑性では蔓の節々に花弁の先端がくると反転した花を咲かせる「アンスンエンシス」常緑性ですが日本では葉を落とすこともある花の内側に赤紫の斑点が特徴の「日枝」、落葉性では夏に葉を落として休眠し、秋に新葉がでてベル型の花を咲かせる「シルホサ系ジングルベル」などがあります。冬枯れでさみしくなりがちなお庭も明るくしてくれそうです。



日本近海に生息しているカニは1000種類ほどいるようですが、食用として流通している主な種類は「ズワイガニ」「タラバガニ」「毛ガニ」「花咲ガニ」の4種類。石川県でもなじみ深いズワイガニの名前は、細く長い枝を表わす「楚(すわえ)」が由来で細く伸びた脚が細長い枝に似ていることから「スワエガニ」と呼ばれるようになり、それが訛って「ズワイガニ」と呼ばれるようになったそうです。タラバガニの名前の由来は、魚のタラが棲んでいるところによく取れたことから鱈場蟹と名付けられたそうですが、実はヤドカリの仲間です。見た目も味もカニそっくりなので専門家がヤドカリの仲間と発見した時には、すでにタラバガニとして売られていたため、そのままカニとして広まってしまったとされています。北海道の根室周辺でしかとれない花咲ガニもヤドカリの仲間だそうで、漁獲量が少なく幻のカニとも言われています。名前の由来は諸説あるみたいですが、加熱すると花が咲いたように真っ赤になる様子や、漁獲の中心が花咲港周辺ということなどが由来になったようです。毛ガニは名前の通り体中に毛がたくさん生えています。毛が生えている理由にははっきりとは分かりませんが、毛の動きによって水の流れを敏感に察知したり、毛ガニの柔らかい甲羅を守るためだったり、泥が毛に付着して保護色のような役割を果たしているとも言われています。

冬の風物詩「雪吊り」

雪吊りとは、雪の重みで樹木の枝が折れないように縄や針金を使って吊って補強することをいいます。北陸の雪質は湿って重く枝が折れる被害が多い地域なので、古くから雪吊りの技術があったようですが、昔は雪吊りのことを「りんご吊り」と呼んでいたそうです。その理由は、江戸時代にりんごの栽培が盛んだったことからりんごの落下を防ぐために枝を縄で吊っていたので、りんご吊りと呼ばれるようになったようです。雪吊りで代表的な兼六園の雪吊り作業は毎年11月から1か月～1か月半の時間と延べ約500人もの人数をかけて行われる大規模な作業で、園内で最も枝ぶりがよいとされる「唐崎松」から始まります。作業には重機などは使わず5本の柱と800本もの縄を使って手作業で吊っていきます。一般的にイメージされる傘のように見える「りんご吊り」の他にも「幹吊り」や「しぼり」など様々な技法があり、木のサイズや強度などに合わせ使い分けています。



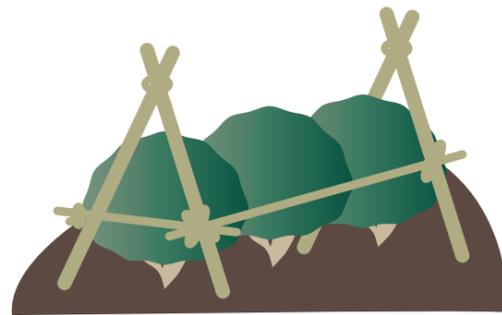
りんご吊り

松の木などの比較的高い木に用いられます。幹の近くに柱を立て、柱の先端はら各枝へ放射状に縄を張る、雪吊りの代表的な手法です。



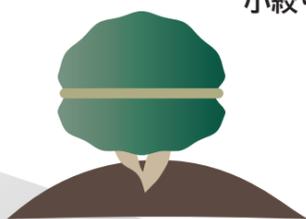
幹吊り

松など大きな木に施す手法で太めのしっかりした枝又から複数の縄を下げて、枝を枝を吊ります。



竹ばさみ

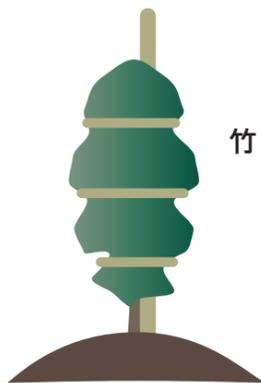
生け垣に使う手法で、頂部が割れたり曲がるのを防ぎます。



小絞り

しぼり

低木の枝を縄で絞り上げ、枝折れを防ぐ方法。木の大きさに応じて「大、中、小絞り」や竹を3本立てる「三又絞り」芯に竹を1本立てて絞る「竹1本絞り」などがある



竹1本絞り



三又絞り

年賀状の廃止のお知らせ

平素よりお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。本年も大変お世話になりました。来年度より、弊社では年賀状の送付を控えさせていただくこととなりました。今後は、こちらの新聞にてご挨拶させていただきます。何卒ご理解のほどお願い申し上げます。



立冬

11月7日頃



立冬(りっとう)とは、冬が始まる頃。木枯らしが吹き、木々の葉が落ち、早い所では初雪の知らせが聞こえてきます。真冬の寒さに備え準備を始める「こたつ開き」の時期でもあります。

山茶始開 つばきはじめてひらく 11/7～11/11頃

よみは「つばき」ですが、山茶花(さざんか)が咲き始める頃。冬枯れの景色の中で、大輪の山茶花の花はよりいっそう目立ちながらきれいに咲き誇ります。

地始凍 ちはじめてこおる 11/12～11/16頃

冬の冷気の中で大地が氷始める頃。朝は霜が降り、場所によっては霜柱がみられるところもあります。夜は冷え込みがますます厳しくなるので、部屋の窓の結露にも注意が必要です。

金盞香 きんせんかさく 11/17～11/21頃

水仙の花が咲き始める頃。漢字やよみからは、金盞花(きんせんか)を連想してしまいましたが、水仙の花のことを表しています。水仙は上品な香り育てやすさから人気のある花です。

大雪

12月7日頃



大雪(たいせつ)とは本格的に冬が到来する頃。山々は雪に覆われ、平野にも雪が降り積もります。新しい年の準備を始める「正月事始め」もこの時期から行われます。

閉塞成冬 そらさむくふゆとなる 12/7～12/10頃

天地の気が塞がれ、冬が訪れる頃。空は重い雲に覆われ、生き物はじっと気をひそめています。塞ぐという言葉は、寒さから人々を守るという意味でもとることができます。

熊蟄穴 くまあなにこもる 12/11～12/15頃

熊が冬ごもりの時期に入り、穴にこもる頃。春になるまで穴の中で過ごします。熊だけではなく、しまりすや蛙、こうもりも冬ごもりを始めます。

鱈魚群 さけのうおむらがる 12/16～12/20頃

鮭が川を遡上する頃。海で育った鮭は、産卵のために自分の生まれた川へと里帰りをします。北国では冬を代表する光景のひとつであり、迫力のある遡上を見ることができます。

小雪

11月22日頃



小雪(しょうせつ)とは、雪が降り始める頃。まだ積もるほど降らないことから、小雪といわれたようです。お世話になった方に感謝の気持ちを贈るお歳暮の準備をする期間でもあります。

虹蔵不見 にじかくれてみえず 11/22～11/26頃

曇り空が多くなる頃。陽射しが弱まり、虹を見ることが少なくなります。見ることができても夏の空の様なくっきりとした虹ではなく、ぼんやりとすぐに消えてしまいます。

朔風払葉 きたかぜこのはをはらう 11/27～12/1頃

冷たい北風が木々の葉を落とす頃。朔風とは北風のことです。地面いっぱい広がる落ち葉と、葉を落とした木々は冬景色の象徴であり、季節の移り変わりを感じられます。

橘始黄 たちはなはじめてきばむ 12/2～12/6頃

橘の実が黄色くなっていく頃。橘とは柑橘のことで、古くから日本に自生していました。常緑植物であることから「永遠」を意味するとされ、不老不死の実だと言われていたようです。

冬至

12月21日頃



冬至(とうじ)とは一年でもっとも昼が短く、夜が長い頃。寒さを乗りきるために栄養価の高いかぼちゃを食べ、柚子湯に浸かり無病息災を願います。

乃東生 なつかれくさしょうず 12/21～12/25頃

夏になると枯れてしまう韮草(うつぼぐさ)の芽が出る頃。韮草は芽を出す頃ですが、この草以外の草木のほとんどは枯れていきます。

麋角解 さわしかつのおつる 11/26～12/30頃

ヘラジカの角が生え変わる頃。枝分かれした大きな角が抜け落ち、春にまた新しい角が生え始めます。

雪下出麦 ゆきくだりてむぎのびる 12/31～1/4頃

降り積もった雪の下で、麦が芽を出しはじめる頃。重い雪の下で暖かい春をじっと待っています。

編集後記



- ① 事務所の前で。曇り空から一瞬の晴れ間に出た虹。
- ② 久しぶりの地縄張り。
- ③ 事務所にあるジャコバサボテン 今年もいつの間にか満開に。

今年は年の初めから大変な一年でしたね。個人的にも色んな事があって本当にあつとゆー間に月日が過ぎてしまいました。愛犬との別れ、保護した猫の出産、母の入院などなど。ホームページの更新や新聞の発行もなかなか進まず遅れ遅れになってしまい申し訳ありません m(_ _)m 今年も一年お付き合いいただきありがとうございました。良いお年をお迎えください(*^-^*)

